年 月 日

坂戸市長 あて

 商号又は名称

 ㊞

 年度貴市の入札に参加するにあたり、下記の理由により入札保証金を免除してくださるよう申請いたします。

記

１　過去２か年の間に国（公団を含む）又は地方公共団体と、その種類及び規模をほぼ同じくする契約を２回以上にわたって締結し、かつ、これらをすべて誠実に履行した。

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 業種 | 契 約 件 名 | 契約金額 | 履行年月日 | 発注機関 |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |

(注意)

① 指名競争入札参加資格申請の際に希望した業種ごとに、土木・建築・舗装・測量等それぞれ２件以上記載すること。

② 契約件名は、工事等の履行が免除申請までに完了しているものを記載すること。

③ 件名ごとに契約書の写しを添付すること。なお、坂戸市と契約を締結したものは契約書の写しの添付を省略することができる。なお、「坂戸、鶴ヶ島下水道組合」・「坂戸・鶴ヶ島消防組合」・「坂戸地区衛生組合」・「坂戸、鶴ヶ島水道企業団」との契約については、契約書の写しが必要です。

２ 保険会社との間に市を被保険者とする入札保証保険契約を締結している。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| № |  | 入 札 日 |
| １ |  | 年 月 日 |
| ２ |  | 年 月 日 |
| ３ |  | 年 月 日 |
| ４ |  | 年 月 日 |

(注意)

1. 上記２の理由により入札保証金の免除申請をする場合は、入札保証保険証券を添付すること。ただし、保険証券が申請までに間に合わない場合は、入札保証保険契約の締結を証明する書類の写しを添付すること。この場合、入札保証保険証券は入札当日までに提出すること。
2. 入札保証保険金額は、坂戸市契約規則に基づき、見積金額(入札書に記載する金額に８％を加えた額)の５％以上とする。入札した金額と入札保証保険の保証額が整合しない場合は、その入札を無効とする場合がある。

３ 入札保証金を納付する場合

(1) 保証金は、坂戸市契約規則に基づき、見積金額（入札書に記載する金額に８％を加えた額）の５％以上とする。入札保証金が所定の率に達しない者がした入札は、その入札を無効とする場合がある。

(2) 入札保証金は、入札当日(入札開始まで)に、坂戸市役所の会計課で納付し、納付書を受付に提出すること。

(3) 次に掲げる担保を提出することにより、入札保証金の納付に代えることができる。

① 国債又は地方債の債券(無記名式に限る)

② 鉄道債券その他の政府の保証のある債券(無記名式に限る)

③ 銀行等が振出し、若しくは支払保証をした小切手又は銀行等が引受け、保証若しくは裏書をした手形

④ 銀行等に対する定期預金債権（質権を設定し、債務者である銀行等の承認を証する確定日付のある書面を併せて提出した場合に限る）

※ なお、上記でいう｢銀行等｣とは、銀行又は市長が確実と認める金融機関(出資の受入れ、預り金及び金利等の取締りに関する法律(昭和２９年法律第１９５号)第３条の金融機関をいう。

４ その他

(1) １の理由により免除申請をした者については、申請日直後の３月３１日までの間、免除申請をした業種につき、入札保証金を免除する。（制限付一般競争入札に参加する場合を除く。）

(2) ２の理由により免除申請をした者については、入札保証保険契約を締結した工事・業務等ごとに免除する。